

# JaLC update (メンバーミーティング)

---

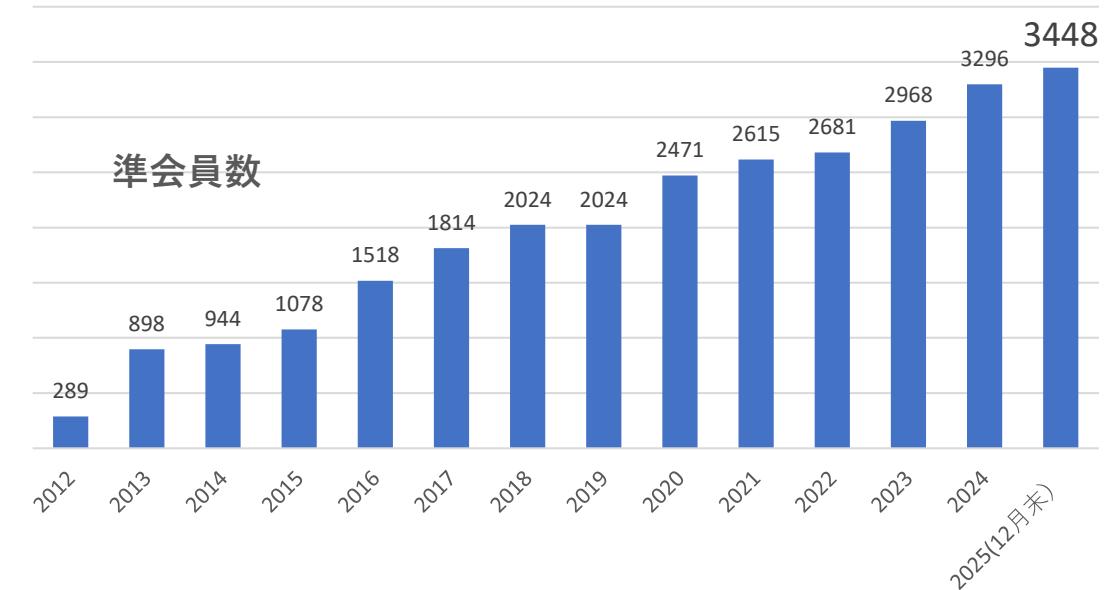
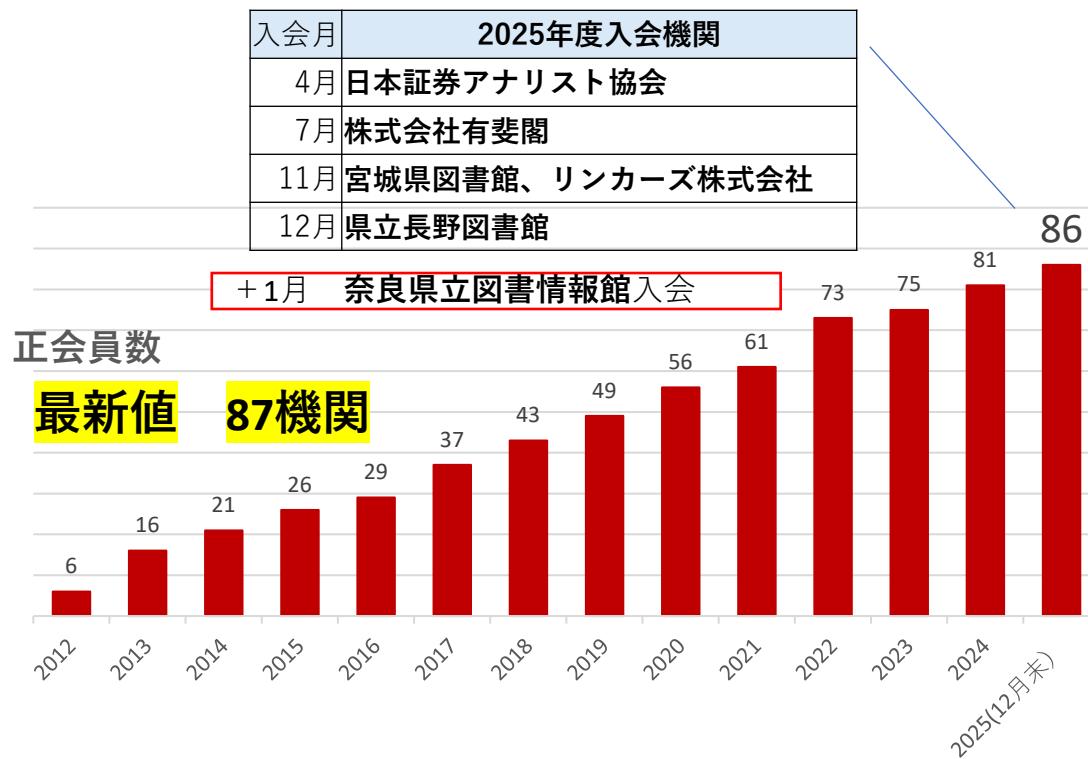
Japan Link Center (JaLC)  
2026年2月2日

- 会員数、DOI登録数等の状況
- 2025年度の取り組みについて
- JaLC正会員アンケート結果
- 今後の予定

# 会員数、DOI登録数等の状況

# JaLC会員数の推移

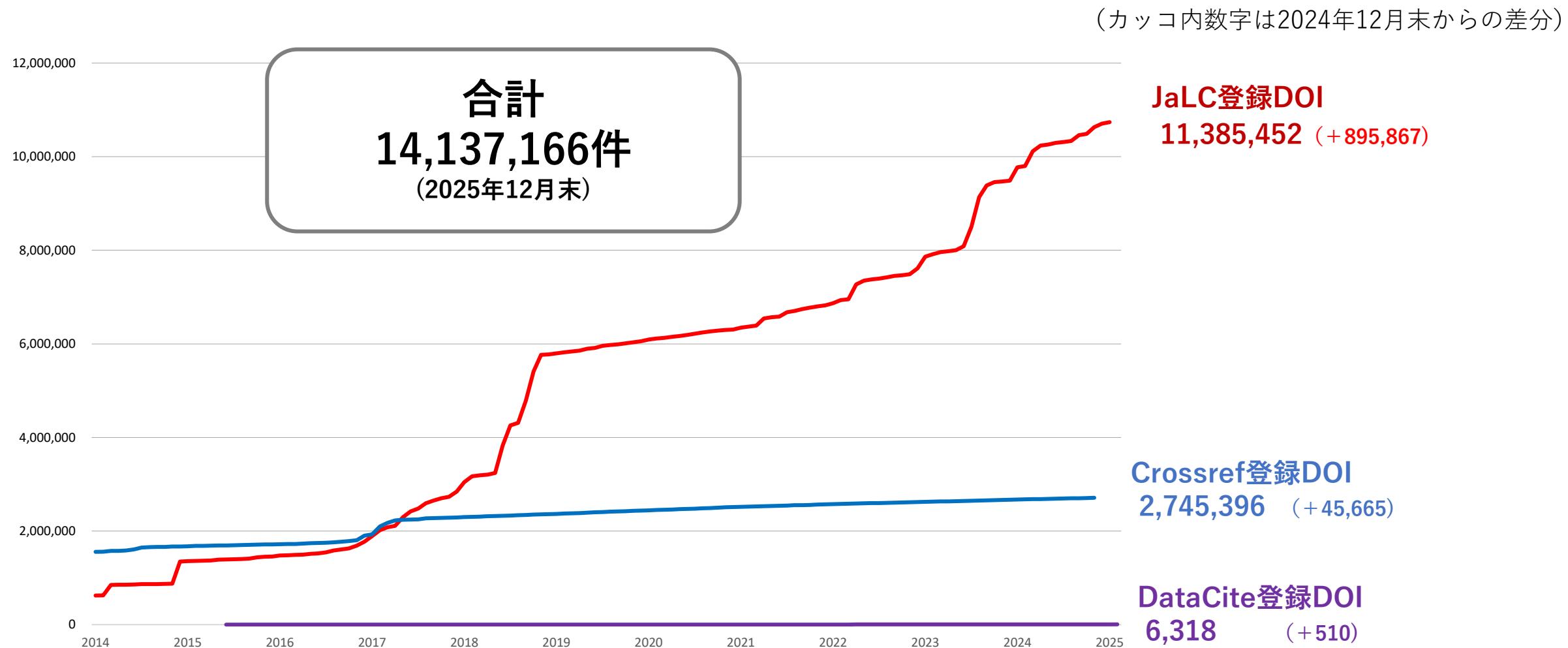
正会員：86機関、準会員：3,448機関（2025年12月末時点）



正会員：直接JaLCのDOI登録サービスを利用している  
国内の研究機関、学会、出版社等

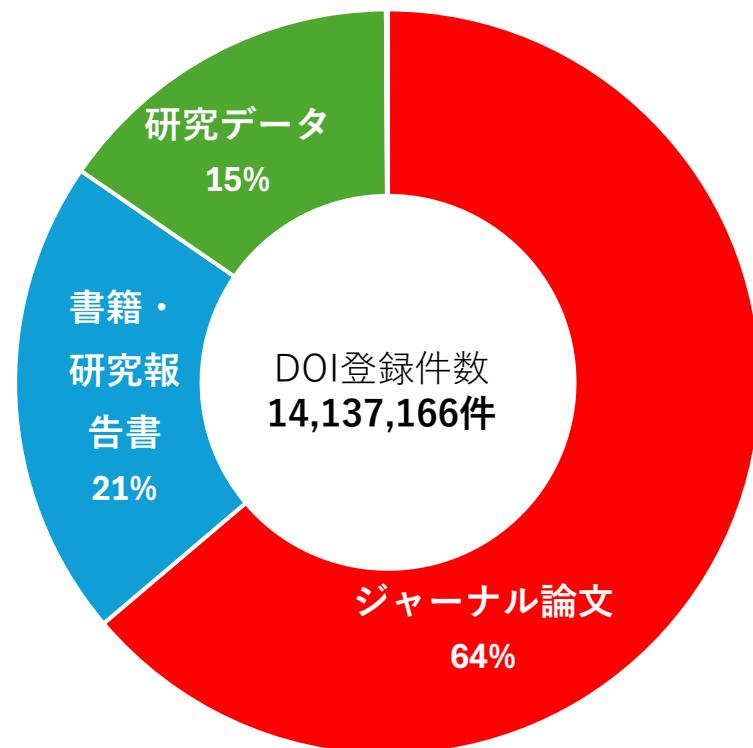
準会員：正会員を通してDOIを登録している国内機関

# JaLCにおけるDOI累計登録件数推移

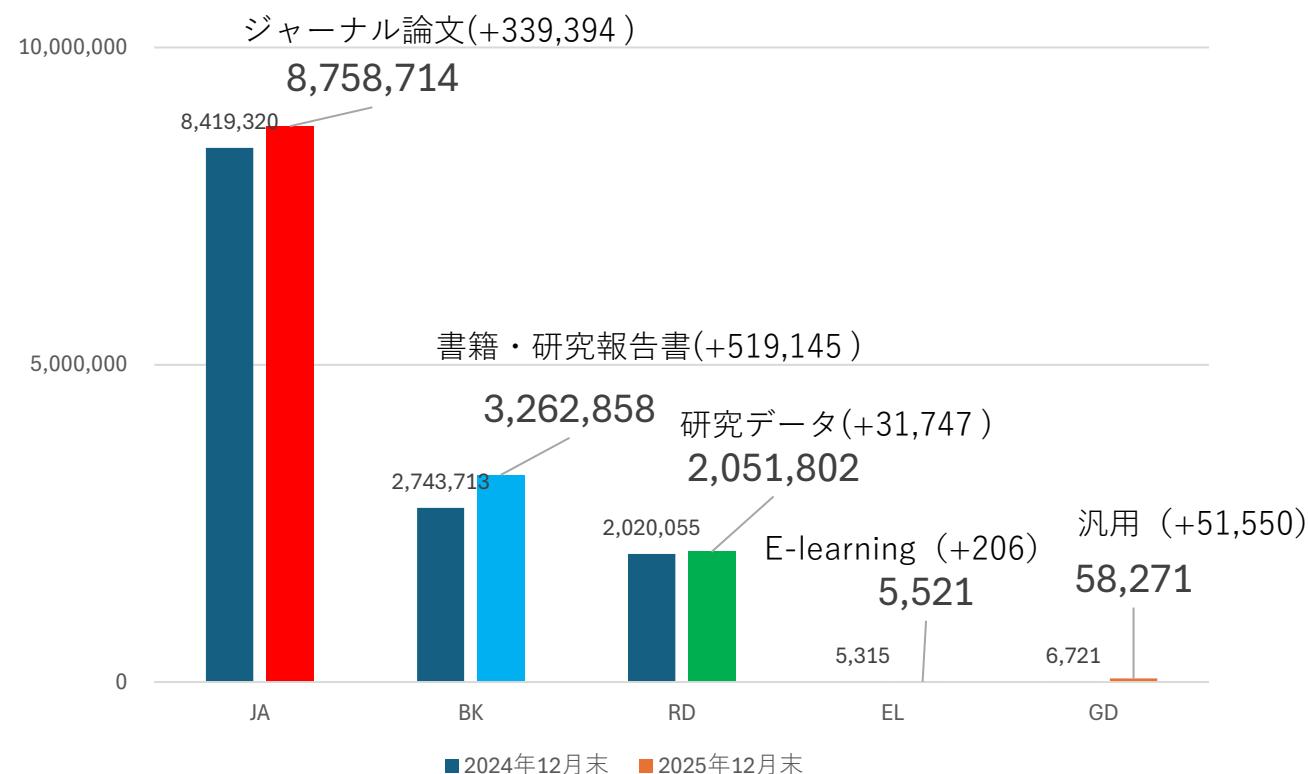


# コンテンツ別DOI登録状況

コンテンツ別 DOI登録構成比 (2025年12月末)



コンテンツ別 DOI登録数 (前年同月比)



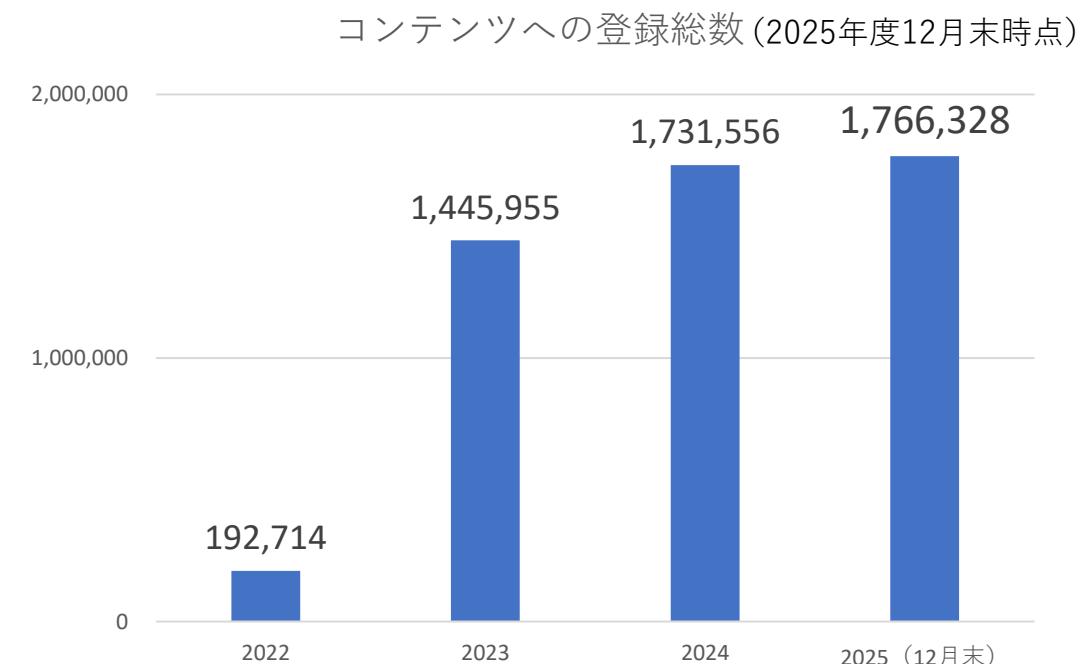
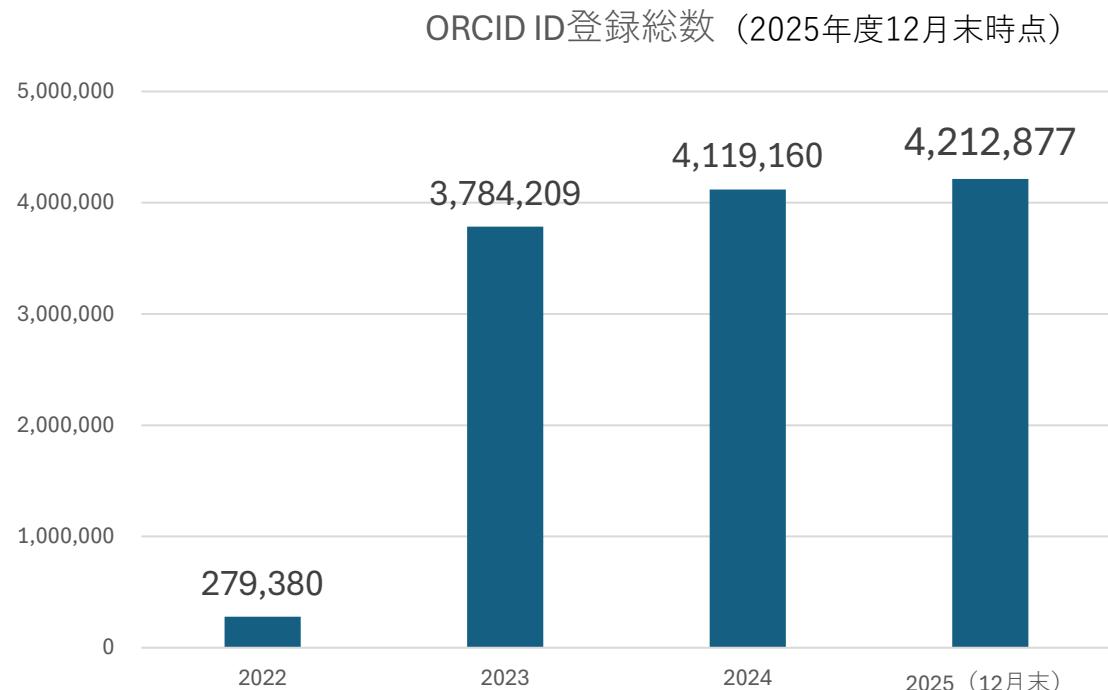
■ ジャーナル論文 ■ 書籍・研究報告書 ■ 研究データ ■ e-learning ■ 汎用データ

# ORCID ID登録状況

(研究者ID管理テーブルより)

- ・JaLCでは、DOIを付与されたコンテンツの作成者（研究者等）を対象にORCID ID連携サービスを提供中

※サービス詳細はこちら（[https://japanlinkcenter.org/top/service/service\\_others.html](https://japanlinkcenter.org/top/service/service_others.html)）



# 2025年度の取組みについて

- アクションの変更なし。
- 各アクションの実施項目について、実施期間の見直しや、より具体的な取り組み内容の追記を行った。

ストラテジー	実施期間の見直しや、より具体的な取り組み内容の追記を行ったアクション
1.国際的な協調を図りつつ、日本における学術リソース、学術環境、言語等に対応したDOIの登録、利活用環境を整備します。	1-1.日本の学術リソースへのDOI登録インフラ環境を整備します。 1-2.会員への柔軟なDOI登録支援を行います。
2.学術において必要な様々なリソースへのDOIの登録を促進させます。	2-1.研究者が利用する様々なリソースへのDOI登録のため、メタデータ登録情報の整備を行います。 2-2.ユーザーに対し多様なリソースへのDOI登録の利用促進を行います。
3.DOIやメタデータのオープンな利活用を推進します。	3-1.他のIDサービスとの連携を行い、学術インフラサービスや学術情報サービスとの連携を強化します。 3-2.JaLCにおけるメタデータ検索機能の充実、DOIの利用状況の提供に取り組みます。 3-3.ユーザーの意見を収集し、研究環境の変化に応じたサービス開発を目指します。
4.オープンサイエンスの推進に向けて、研究データの利活用の促進に取り組みます。	4-1.研究データのDOIに対して、国内外の組織と連携し、研究データ利活用を促進させます。 4-2.研究データ利活用協議会(RDUF)との協力関係をより強化します。
5.DOIを活用する学術コミュニティの活性化に貢献します。	5-1.DOI活用促進のために、イベント等を通じて、DOIの理解を深めると共に、ユーザー同士のコミュニケーションを促進させます。
6.コミュニティのニーズに応える、透明性の高い持続的な組織運営を目指します。	6-1.DOIが長期的に運用していくために、DOI登録を担う日本の学術インフラ機関としてのあり方を検討し、拡充します。

# 公式メルマガ 「JaLC News Public」 配信開始



- DOIやJaLCに関する情報を広くお伝えするため、  
**2025年9月より配信開始！**
- 購読者数は**112名** \*2026年1月末時点  
主に大学図書館員や、研究者など。

【対象】 JaLC準会員や、DOIやJaLCに関心のある方

【購読費】 無料

【主な配信内容】

- ✓ JaLCメンテナンス情報
- ✓ JaLCサービスに関するお知らせ
- ✓ 関連イベントのご案内
- ✓ FAQの紹介 等



配信登録はこちら：  
[https://form2.jst.go.jp/s/jalc\\_news](https://form2.jst.go.jp/s/jalc_news)

# JaLCミニセミナー 「DOIとDOI登録の基礎」 開催



DOIやJaLCに関する基礎事項を説明するミニセミナーを年に1度開催。

- 2025年度は、国立情報学研究所に協力いただき、学術機関リポジトリデータベース（IRDB）からのJaLC DOI登録についても説明。

## 【2025年度プログラム】

- DOIとJaLCの基礎（JaLC事務局）
- IRDBからのJaLC DOIの登録方法（国立情報学研究所 IRDB担当）
- 質疑応答

【参加申込数】 308名 【当日参加】 281名（大学図書館員が多数）



資料や説明動画はこちら：  
[https://japanlinkcenter.org/top/  
event/2025jalc\\_doidoi\\_.html](https://japanlinkcenter.org/top/event/2025jalc_doidoi_.html)

## 【開催後アンケート結果】

- DOIやJaLC、IRDBからのDOI登録について、9割以上の参加者が「理解が深まった」と回答。

# JaLC Webサイト一部リニューアル



JaLC WEBサイトはこちら：  
<https://japanlinkcenter.org/top/index.html>



ココ

## サービスのご案内

### 「DOI登録」ページ

DOI登録機関 (JaLC、Crossref、DataCite) を比較し、選定のポイントやDOI登録方法、データの活用方法について詳しく掲載。

### 「外部サービスとの連携」ページ

JaLCのメタデータ収集機関や、PIDサービス提供機関について掲載。

## 入会のご案内

### メニュー・タブ構成の見直し

情報を見やすく整理。  
よくある質問 (FAQ) の追加など。

### 正会員と準会員の情報を整理

JaLCの会員制度や、正会員・準会員それぞれの入会手続きの流れについて、より分かりやすく掲載。

## 各種資料・情報

### 「技術情報」ページ

DOI登録に関する各種マニュアルや、JaLCが提供する情報検索・提供機能などに関する情報を、見やすく整理。

- 「リソースタイプ (resource\_type) 」に以下を追加
  - Projects : プロジェクト
  - Awards : 授与物
- 「関連情報 (related\_content) 」
  - 「関連性タイプ (type) 」属性に以下を追加
    - RRID : <https://www.rrids.org/>
    - CSTR : <https://www.cstr.cn/doc/specification/>
  - 「関連性 (relation) 」属性に以下を追加
    - IsTranslationOf : ～の翻訳版・訳本
    - HasTranslation : ～の原語版・原本
- 「寄与者 (contributor) 」
  - 「寄与者タイプ (contributor\_type) 」属性に「Translator : 翻訳者」を追加
- 「日付情報 (date) 」
  - 「日付タイプ (type) 」属性に「Coverage : 日付範囲」を追加

(参考)DataCiteスキーマ4.6の詳細：<https://doi.org/10.5438/abqn-s638>

# 「ジャーナルアーティクル」 メタデータスキーマ拡充

## ● 筆頭著者・責任著者・最終著者の明示

### ① 「著者 (creator)」要素の属性に以下を追加

筆頭著者・責任著者（連絡著者） \*最終著者を明示するため、以下の属性を新規に追加

- corresp : 責任著者（連絡著者）の指定（責任著者の場合、"yes"を記載）
- specific-use : 筆頭著者("first-author")または最終著者("last-author")の指定

### ② Crossrefへの複数筆頭著者の登録に対応

追加された著者情報のspecific-use属性に基づき、Crossrefに筆頭著者を複数登録可能になりました

## ● 権利情報・アクセス権情報の入力対応

### ① 「権利情報 (rights)」要素の追加

コンテンツの権利（ライセンス）情報を記述する要素を新規に追加

### ② 「アクセス権情報 (access\_rights)」要素の追加

コンテンツのアクセス権情報を記述する要素を新規に追加

いずれも「情報検索・提供」の出力対象となりました

# ご参考 JaLCリリースノート

- システムのリリース情報詳細は、JaLC Webサイト トップページ掲載「リリースノート」をご覧下さい。

## リリースノート

2025年12月17日

JaLCでは、ご利用の皆様により良いサービスをご提供するため、定期的に機能の追加・改修を行っています。リリース内容については以下をご覧ください。

 JaLCリリースノート(PDF:約2MB)

リリースノートはこちら：

<https://japanlinkcenter.org/top/doc/ReleaseNotes.pdf>



# ハンドブック／ガイドライン

■ JaLC Webサイトでは、以下のハンドブックやガイドラインを公開中

## 【DOI HANDBOOK-日本語版-】（2023年4月版）

DOI : <https://doi.org/10.11502/doi-handbook-JP>

DOIについての理解を深める！

第1章：DOIシステムの概説

第2章：DOIシステムのガバナンスと参加

第3章：DOI名前空間

第4章：DOIメタデータ

第5章：DOI識別子/解決サービス

第6章：DOIアプリケーション

第7章：DOIアプリケーションの設計と開発

第8章：RAと登録者方針の定義

第9章：RAサービスの運用と保守

DOI財団発行の最新版（英語）はこちら

・ DOI : <https://doi.org/10.1000/182>

【研究データへのDOI登録ガイドライン】2024年6月3日発行

DOI : [https://doi.org/10.11502/rd\\_guideline\\_2e\\_ja](https://doi.org/10.11502/rd_guideline_2e_ja)

発行者：研究データへのDOI登録促進小委員会（RDUF）、  
ジャパンリンクセンター運営委員会

JaLCやDOIについての基本事項、  
研究データへのDOI登録の考え方、  
具体的な登録作業手順、  
各機関の取り組み紹介など、  
DOI登録に関わる内容を  
幅広くかつ分かりやすく解説

研究データへの  
DOI登録ガイドライン



2024年6月3日  
研究データへのDOI登録促進小委員会

DOI: 10.11502/rd\_guideline\_2e\_ja

# 2025年度 正会員アンケート実施結果

## ■ 調査目的

ジャパンリンクセンター(JaLC)の運営やサービスの質の向上に向け、正会員の意見を収集するため満足度調査を実施する。また、アンケートの質問を通じて、JaLCの取り組みについて、会員へ伝える。

- ・サービス開発に向けた正会員の意見収集とサービスの質の定点観測
- ・DOIが長期的に運用されていくための意見収集
- ・JaLC活動の広報

■ 調査対象：正会員

■ 調査方法：WEBアンケート

■ 設問数：23問（会員属性に関する設問（3問）を除く）

■ 実施期間：2025年11月17日～2025年12月26日

■ 周知方法：以下を実施

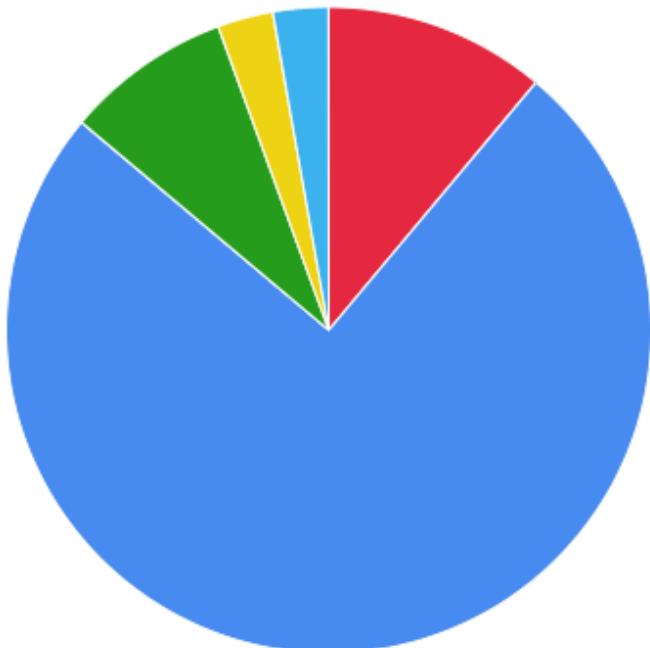
- ・メールでのアンケート依頼（2025/11/17, 12/10, 12/16発信）
- ・JaLCログイン後の「お知らせ」（掲示版）での通知（2025/11/17～12/26掲載）
- ・JaLC Newsでの通知（11月,12月掲載）

回答数 33機関・36名

# 全体の満足度スコア

Q4

全般的な満足度全体的に、JaLC が提供するサービスにどの程度満足していますか？



回答数: 36

満足度は高い

86.1%

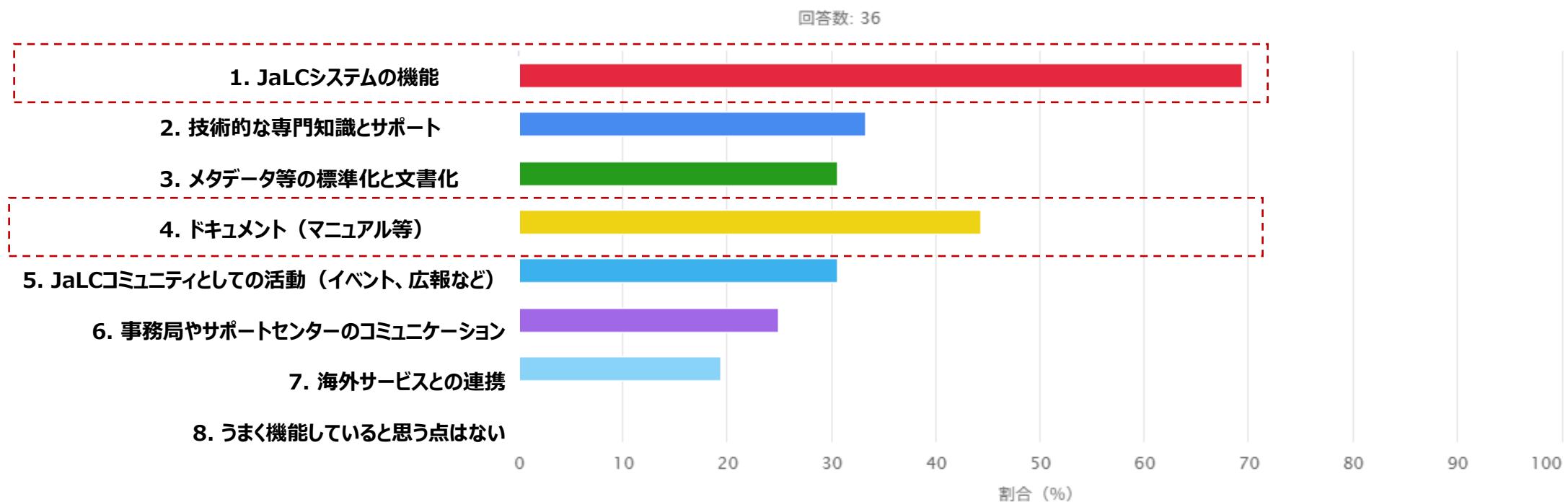
(「非常に満足」「満足」の割合)

- 5. 非常に満足している 11.1%
- 4. 満足している 75.0%
- 3. どちらともいえない 8.3%
- 2. 不満がある 2.8%
- 1. 非常に不満がある 2.8%

# うまく機能していると思う点について

Q5 次の中でうまく機能していると思う事項を全て選択してください。

(複数選択可)



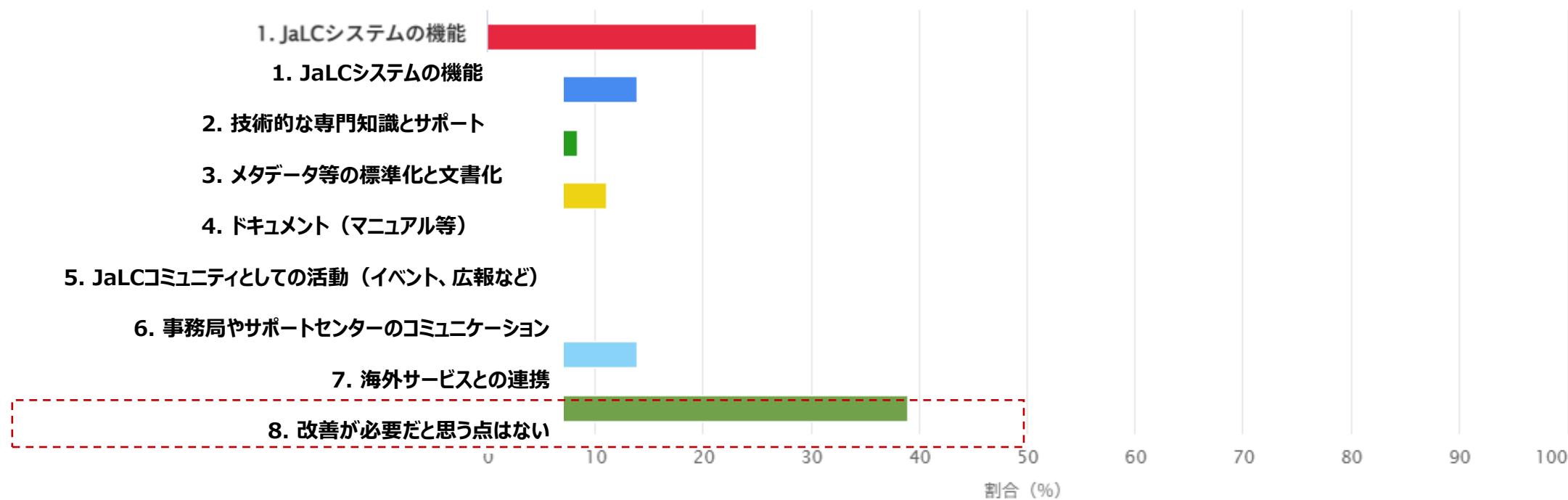
# 改善が必要と思う点について

Q7

次の中で改善が必要と思う事項を全て選択してください。

(複数選択可)

回答数: 36



# 今後の予定

# 今後の予定

- システム改修における3つの柱
  - 登録・検索性能改善 例 大量DOI登録の一括受入
  - 会員向け統計情報提供 例 メタデータ登録状況のJaLC会員への提供
  - 登載データの精度向上 例 引用文献テキストからのDOI検索のヒット率向上
- JaLCメタデータの利用拡大に向けた外部連携の促進
  - 海外アグリゲーター(OpenAlex等)
  - 文献管理ツール等
- 広報・コミュニティ活動
  - DOIハンドブック日本語版改訂 (ISO改訂を反映した2025年9月版へアップデート)
  - 「対話・共創の場」「RDUF公開シンポジウム」の開催